

科目番号	教室	登録人数	履修登録方法
CEDPPR1450	[水5]文研213		抽選対象
開講年度	期間	曜日時限	開講学部等
2025	後学期	水5	地域共創研究科地域共創専攻
講義コード	科目名[英文名]	単位数	
C00663002	公的イノベーション論B	2	
担当教員[ローマ字表記]			
前田 貴洋 [Takahiro Maeda]			

授業の形態

講義、演習又は実験

アクティブラーニング

学生が議論する、学生が自身の考えを発表する、フィールドワークなど学生が体験的に学ぶ、学生が文献や資料を調べる

授業内容と方法

公的な部門におけるイノベーション（Public Sector Innovation: PSI）について、実証的な観点から分析を行うための方法を学修する。特に統計分析や事例分析などの手法を学びつつ、学修した手法を具体的な事例に応用することを目指す。授業では課題となる文献を輪読し、担当者を立てて文献の内容等を報告してもらい、当該内容に基づいてディスカッションを行う。

URGCC学習教育目標

達成目標

PSIについて、特に統計分析や事例分析などの手法を学びつつ、具体的な事例に応用できるようになること。

評価基準と評価方法

①担当する報告（内容理解、資料作成、プレゼンテーション等）、②各回のディスカッションへの参加と貢献、で評価する。

履修条件

特になし。PSIに関心を持つものを歓迎する。

授業計画

"第1回 ガイダンス

第2回 文献輪読

第3回 文献輪読

第4回 文献輪読

第5回 文献輪読

第6回 文献輪読

第7回 文献輪読

第8回 文献輪読

第9回 文献輪読

第10回 文献輪読

第11回 文献輪読

第12回 文献輪読

第13回 文献輪読

第14回 文献輪読

第15回 総括"

■ ■ 事前学習

課題文献を事前に読了し、疑問点や論点を整理して授業に臨むこと。

■ ■ 事後学習

自主的に課題文献に関連する文献したり、獲得した知見を応用してPSIについて考察をしてみることが求められる。

■ ■ 教科書にかかわる情報

教科書	書名	特になし			ISBN		備考	
	著者名							
	出版社		出版年		NCID			

■ ■ 教科書全体備考

受講者の問題関心に合わせて文献を選択するため、事前に指定しない。

■ ■ 参考書にかかわる情報

参考書	書名	特になし				ISBN		備考	
	著者名								
	出版社			出版年		NCID			

■ ■ 参考書全体備考

PSIに関する知識が全くない者は、標準的なイノベーション論に関する教科書を適宜参照し、基礎知識を補うこと。また統計分析や事例分析の手法について全く知識がない者は授業内で紹介する文献を中心に自学に努めること。

■ ■ 使用言語

日本語

■ ■ メッセージ

■ ■ オフィスアワー

担当者のメールアドレスまで、事前にアポイントを取ること。

■ ■ メールアドレス

この項目は教務情報システムにログイン後、表示されます。

■ ■ URL

担当者のHP

<https://researchmap.jp/takahiro-maeda>